

# やる気！勇気！の

# 久松 ゆうき

久松ゆうき通信



Vol.7

杉戸町で暮らせて良かったと心の底から思える町へ！

皆様、日々のご指導ご支援を誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 1, 最小の経費で最大の効果を上げるための行政評価を



**問** 近年、多様化する住民ニーズや少子高齢化の進展により、行政の事務事業は膨らむ一方です。費用対効果や実施成果を見極めた行政サービスを行い、財政に限界がある以上、「あれもこれも」ではなく、「あれかこれか」の考えで歳出削減を図る必要があります。行政評価の指標にはアウトプット指標、アウトカム指標などがあります。事業一つ一つの成果もちろん重要ですが、各事業が町全体にどのような影響を与えているのかを基準にしたアウトカム指標での評価が非常に重要であると考えておりますが、当町の見解を伺います。

**答** (総合政策課長) アウトカムを評価に導入することで新たな成果を見える化することができ、その成果に応じた予算、人材、時間等の配分も可能になると考えます。また、町民に対する説明や評価に応じた継続的改善も可能となると考えます。評価基準の導入について、今後の事務の参考にします。

**行政評価**  
事業の達成状況を測り、成果や課題を見える化すること。

**アウトプット指標**  
事業の結果や数字を基準としたもの。

**アウトカム指標**  
事業が町全体にどのような影響を与えたかを基準としたもの。

## 2, 安全性に疑問があるコロナワクチンへの見解は



**問** コロナワクチン接種後の副反応や健康被害の相談状況を伺います。

**答** (健康支援課長) 副反応は、発熱・接種部位の腫れや痛み・倦怠感等、健康被害は、接種した側の体の自由が利かない・息苦しさを感ずる等のご相談がありました。医学的な内容に関しては、かかりつけ医や内科への受診を勧めるなどをし、現在では埼玉県救急電話相談窓口をご案内しています。

**問** 当町では、2件の被害認定もありますが見解を伺います。

**答** (同課長) 国から示された方針に則り接種を実施してきました。重度の副反応は一部の人に生じるので、健康被害救済制度の整備と、正確な情報提供の徹底が重要だと考えてます。

**問** 従来のインフルエンザワクチンなどと比べ被害認定が多いこと等、インフルエンザワクチンと比べると異常性を感じざるを得ません。リスク情報の周知はできているのでしょうか。

**答** (同課長) 接種希望者に配布する予診票に説明書を添付し周知に努め、より詳しい情報を町ホームページに適宜更新します。



下記のQRコードから、一般質問の映像をご覧ください。



# 久松ゆうきの活動報告

## 3, 未来の選択肢を増やすために庁舎整備費用の積立てを



**問** 新庁舎を建設するのか、現庁舎をリノベーションするのか等、将来の見通しが立っていない現状です。しかし、未来の選択肢を増やすためにも庁舎整備費用を令和7年度の予算に計上して、今から資金を積み立て、その結果から身の丈に合った庁舎整備をすることが良いと考えております。私としては、何か収益が見込めるビジネスにしていくことも良いと思っております。商業施設など、稼げる庁舎整備にしていくにはどんな方法があるのか、検討してみるのはいかがでしょうか。

**答** (管財契約課長) 役場庁舎は災害対策の拠点として機能を持つなど、一般の施設に比べて強固な構造にする必要があることから、建築費用の単価も民間の施設を整備するより高くなり、テナント料も高くなると想定されます。それでも集客力があれば、民間がテナントに入る可能性はあると思いますが、役場庁舎が商業施設と比べて、集客力があると言われると難しい状況と考えておりますので、現在は考えていません。計画の中でそういったものが上がってきた場合には、改めて検討する必要があると考えております。



令和6年度9月議会では、マイナ保険証と令和5年度決算へ討論。マイナ保険証を持たない方には**資格確認書**を交付。事実上の義務化を国民に迫るような「手法そのもの」に問題があります。令和5年度決算では、**二宮尊徳**の精神の大切さも伝えました。下記のQRコードから、各討論の詳細をご覧ください。



資格確認書のイメージ

「全国健康保険協会  
令和6年度第1回評議会資料」より

「誰かから貰う」ではなく  
「誰かに与える」へ

**二宮尊徳**は「たらいのお湯を自分のほう、手前に寄せようとすると、お湯は逃げて向こう側に行ってしまうが、向こうのほうにやろうとすると、グルッと回って戻ってくる。自分だけ得をして、他の人は損してもいいとか思って、自分のところだけに集めようとしていると、逆に水は逃げて向こうに行くけれども、他の人のためにとやっている」と、「情けは人のためならず」で、自分に返ってくる」と説いています。私は、この**二宮尊徳**の精神が町の発展に繋がると思います。



マイナ保険証

反対



令和5年度決算

賛成



1990年12月30日生まれ(やぎ座) 血液型B型

杉戸白百合幼稚園卒園・杉戸町立第二小学校卒業

杉戸町立広島中学校卒業(バレーボール部所属)

大宮開成高等学校卒業(吹奏楽部所属)・東京福祉大学 教育学部卒業

大手通信会社や児童養護施設を経て、障がい者支援施設へ勤務

現在は非常勤として、障がい者支援施設へ勤務中(福祉職歴6年)

教育厚生常任委員会(委員)・議会だより編集委員会(副委員長)

埼玉東部消防組合(組合議会議員)・笑う歌トレメンバー

いじめから子供を守ろうネットワーク相談員

幸福実現党 埼玉県本部杉戸町地区代表

幸福実現党 埼玉県本部青年部長

インスタも更新中です



直通  
LINE



久松ゆうき  
後援会連絡先

〒345-0025

電話番号(携帯) 080-6589-3329

メール hisamatsu.sugito@gmail.com

埼玉県北葛飾郡杉戸町清地 1097-16



幸福実現党

<https://www.hr-party.jp>